

## 港区コミュニティバスの運行状況について

港区コミュニティバスは、平成16年10月に運行を開始した田町・赤坂ルートと平成22年3月に新たに導入した新規5路線の合計7路線で運行しています。

区は、新規5路線を対象として、運行経費と運行収入の差額について補助しています。

本事業は、区民生活に定着した事業で、現状サービスの維持と安定した事業運営が必要なため、今後も収支率の改善に向けた取組を進めていきます。

### 1 運行状況について

#### (1) 利用者数

令和元年度の7路線合計の利用者数は3,948,722人で、平成30年度と比較して、新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり136,738人、3.3%減少しました。

このうち新規5路線の利用者数は、2,721,583人で、平成30年度と比較して110,114人、3.9%減少しました。

(単位：人)

ルート	平成30年度	令和元年度	対前年比
田町	947,499	933,401	98.5%
赤坂	306,264	293,738	95.9%
既存2路線 計	1,253,763	1,227,139	97.9%
芝	311,892	300,907	96.5%
麻布東	142,423	141,266	99.2%
麻布西	357,277	336,538	94.2%
青山	579,051	535,210	92.4%
高輪	793,030	766,030	96.6%
芝浦港南	648,024	641,632	99.0%
新規5路線 計	2,831,697	2,721,583	96.1%
全路線 合計	4,085,460	3,948,722	96.7%

#### (2) 新規5路線の収支率

令和元年度の新規5路線の平均収支率は58.0%で、平成30年度と比較すると、収入は約566万円減り、支出は約58万円増え、平均収支率は1.3ポイント減少しました。

(単位：千円)

	収入			支出	収支	補助金	収支率
	運賃収入	広告収入等	計				
平成30年度	263,793	8,933	272,726	460,018	▲ 187,292	185,000	59.3%
令和元年度	250,748	16,322	267,070	460,601	▲ 193,531	193,531	58.0%

※収支率は、収入÷支出の割合です。補助金は、予算の範囲内での交付です。

### (3) ルート別の収支率

芝ルート、麻布東ルートの収支率が30%を下回っており、改善策を検討する必要があります。

	新規5路線					既存2路線		
	芝	麻布東	麻布西	青山	高輪	芝浦港南	田町	赤坂
平成30年度	28.4%	22.5%	48.8%	62.6%	97.9%	65.6%	92.8%	43.8%
令和元年度	28.2%	23.6%	49.0%	61.6%	95.9%	67.0%	92.5%	47.1%

## 2 今後の取組について

今後、麻布東ルートの東京タワーの利便性向上に向けたルート改善と海岸地域から要望を受けていた芝浦港南ルートのルート改善に向けた関係者との協議を進めるほか、芝ルートで、新たな施設を経由するルートへのルート改善の検討を進めます。

また利用者のサービス向上として、バス停の環境整備として、35 六本木交差点北（赤坂ルート）、117 西麻布四丁目（青山ルート）、12 三田一丁目（田町ルート）に、広告付上屋の整備を進めます。

さらに、運行事業者には、より一層の利用促進として利用促進キャンペーンやイベントを実施や経費削減に向けた経営努力を求めています。